

平成19年度 社団法人日本山岳ガイド協会

北海道アウトドア制度資格者向け 当会認定資格取得研修会開催要項

主催： 社団法人日本山岳ガイド協会

運営： 社団法人日本山岳ガイド協会検定審査委員会

平成19年07月30日

1、開催にあたって：

社団法人日本山岳ガイド協会平成18年4月11日開催の理事会において承認された「北海道アウトドア制度との融合案」に基づき、北海道アウトドア有資格で当会自然ガイド資格取得希望者を対象に研修会を開催する。

2、資格の移行について：

北海道アウトドア資格者は以下の条件にて資格を移行することができる。

北海道アウトドア資格	受講が必要な研修会	移行する当会資格
自然ガイド+夏山ガイド	レスキュー研修1日間	里山ガイド
夏山ガイド+冬山ガイド	レスキュー研修1日間 雪崩研修1日間	登山・山地ガイド

3、開催期日および開催場所：

- 1、レスキュー研修 平成19年11月09日(金) 小樽赤岩
- 2、雪崩研修 平成20年01月22日(火) 札幌テイネ山

4、講習会参加費：

- 1、2ともに 25,000円

*研修会参加費には、交通費、食費、および傷害保険料は含まれない。

5、申し込みについて：

申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

傷害保険料は含まれない。

保険に関しては各自で加入すること。また、本会が用意する保険に任意加入もできる。

任意加入に関しては、本会事務局に資料を請求すること。

補償内容例： 死亡・後遺傷害保険金額100万円、入院日額1,000円

通院日額500円、救援者費用50万円、遭難捜索費用50万円

申し込み後、研修会参加費は、本会の都合で実技検定試験を中止する場合を除き一切返還しない。

参加希望者は申込用紙(別紙1)を記入の上、締切日必着にて送付のこと。(ファックス可)
また、同時に現金書留または銀行振込にて、参加費を納入すること。申込用紙と「銀行振込明細書」を添えて送付のこと。

郵送先： 社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
 〒160-0008 東京都新宿区三栄町25番地 堀木ビル501号
 電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
 E-メール office@jfmga.com
 振込先： 三菱東京UFJ銀行 四谷(よち)支店 普通預金口座 1119029
 名義： 社団法人日本山岳ガイド協会

締切日 各研修会開催初日の20日前まで(同日消印有効)

6、集合案内について

開催期日の10日前頃、郵送する。内容は、「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程」等々である。

(標準装備は参考である。それぞれの科目ごとの集合案内に記載するので再確認のこと)

全科目共通個人装備

品名	備考	品名	備考
ザック	60ℓ～80ℓ	帽子、手袋、軍手等	1式(季節の工夫を)
サブザック	30ℓ～40ℓ(定着時)	靴下・下着等予備	1式(季節の工夫を)
確保用グローブ	1	食料(必要に応じて)	1 行動食、非常食
スタッフバッグ	適当数	水筒	1
ビニール袋	適当数	テルモス(軽量魔法瓶)	1(冬季、積雪期)
ヘッドランプ	電球・電池の予備必要	軽量コップ	1
ツェルト	1	携帯コンロと燃料	1
携帯ナイフ	1	ライター	1
地形図	1/25,000、1/50,000	はし、スプーン、フォーク等	適当数
コンパス	1式(腕時計式可)	タオル	適当数
高度計	(腕時計式可)	ロールペーパー	1
サングラス、ゴーグル	適当数(季節に応じ)	日焼け止め	1
時計	1	筆記用具	1
ファーストエイドキット	1式	洗面用具	1
テーピングテープ	38mm幅程度	健康保険証コピー	1
基本衣類一式	1式(季節の工夫を)		
雨具兼防風着 上・下	1式(季節の工夫を)		

レスキュー

品名	備考	品名	備考
登山靴または軽登山靴等	1	スリング	120cm 2本
クライミングロープ	30m以上	スリング	60cm 1本
登山用安全ベルト	1	ロープスリング	60cm 2本
安全環付カラビナ	2	ヘルメット	1
カラビナ	2以上	確保用手袋	1

雪崩対策技術 基礎

品名	備考	品名	備考
衣料品類	検定に適した服装	ビーコン	1
登山靴	1	軽量シャベル	1
補助ロープ	7mm×2m 2本	ゾンデ(プローブ)	1
ハーネス	ビレイループ付	スノーシュー、ワカン	1式
HMSカラビナ	1	ロープ8mm 30m	1
安全環付カラビナ	2	スノーソー	1
カラビナ	3以上	雪温計	1
スリング	120cm 2本	雪見観察セット	1
スリング	60cm 5本		

7、認定通知書について

移行資格に必要な研修会受講後に発送する。

北海道アウトドア資格「自然ガイド+夏山ガイド資格者」はレスキュー研修受講後、同「夏山ガイド+冬山ガイド資格者」はレスキュー研修と雪崩研修の2科目終了後に発送となる。

8、研修会内容(予定)

(内容は参考である。それぞれの科目ごとの集合案内に記載するので再確認のこと)

レスキュー研修

	時間	項目	内容
1	08:00~09:00	ロープの結び	レスキューに必要な結び数種
2	09:00~10:00	支点の設置	強固な支点作り
3	10:00~12:00	下降技術	懸垂下降、引き下ろし、カウンターラッセル
4	12:30~15:00	引き上げ	1/2、1/3、自己脱出
5	15:00~17:00	沢の渡渉	ガイドの渡渉、客のサポート

雪崩研修

	時間	内容
1	07:00	集合
2	08:00~08:15	オリエンテーション
3	08:15~09:00	講義 雪崩対策の基礎
4	09:10~10:10	講義 雪崩の発生メカニズム
5	10:20~10:50	講義 雪崩対策の装備
6	11:00~11:45	実技 積雪断面観察
7	11:45~12:30	実技 弱層テスト
8	12:30~13:00	昼休み
9	13:00~15:00	ビーコン探索練習
10	15:00~16:00	ゾンデ探索練習
11	16:15~17:00	講義 低体温症
12	17:00~18:00	筆記テスト

平成19年度日本山岳ガイド協会
北海道アウトドア制度資格者向け当会認定資格取得研修会受講申込書

科 目										
参加日程	年 月 日 ~ 年 月 日 (泊 日 間)									
フリガナ 氏 名							生年月日	年 月 日		
							血液型	型		
北海道アウトドア制度における資格										
住 所 等	〒 -									
	TEL 携帯電話					FAX E-MAIL				
緊急連絡先	氏 名:					(本人との続柄):				
	TEL:					FAX:				

本会事務局使用欄 (記入しないこと)

項 目	申込書		参加費		保 険 案 内 要 否	集 合 案 内 済	研 修 出 欠	研 修 終 了	認 定 通 知	合 否 通 知 発 送 終 了 ア 入 込
日 付										
確 認 者										

(2 科目受講者はコピーして利用すること)